

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 10月

平成29年10月1日の推計人口 1,353,550人
世帯数 562,361世帯

参考：H27.10.1 現在国勢調査総人口：1,377,187人、
世帯数：560,720世帯

1 推計人口

平成29年10月1日現在の推計人口は、1,353,550人で、前月(1,354,172)に比べ622人の減少となった。

市部では大村市(92)の1市で増加し、長崎市(398)、雲仙市(61)、諫早市(59)、壱岐市(42)、西海市(38)、五島市(35)、佐世保市(28)、対馬市(24)平戸市(22)、島原市(21)、南島原市(20)、松浦市(4)の12市で減少した。

郡部においては時津町(94)、東彼杵町(16)、佐々町(6)、波佐見町(3)の4町で増加し、長与町(37)、新上五島町(36)、小値賀町(6)、川棚町(2)の4町で減少した。

自然動態は、出生数922人、死亡数1,307人で385人の減少、社会動態は、転入者数3,061人(県内転入を含む)、転出者数3,298人(県内転出を含む)で、237人減少となった。

2 世帯数

平成29年10月1日現在の世帯数は、562,361世帯で前月(562,558)に比べ197世帯の減少となった。

(注)

異動人口推計 = H27国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…8月

1人あたり現金給与総額 254,781円
対前月比 23.2%減少
対前年同月比 0.5%増加

1 賃金

8月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額254,781円で、前月に比べ23.2%減少し、前年同月に比べ0.5%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は247,933円で、前月に比べ0.2%減少し、前年同月に比べ0.3%増加した。

特別給与額は6,848円で、前年同月に比べ、710円増加した。

2 労働時間

8月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は155.0時間で、前月に比べ1.8%減少し、前年同月に比べ1.1%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は143.2時間で前月に比べ1.8%減少し、前年同月と比べ1.4%減少した。

所定外労働時間数は11.8時間で、前月に比べ2.5%減少し、前年同月に比べ1.8%増加した。

3 雇用

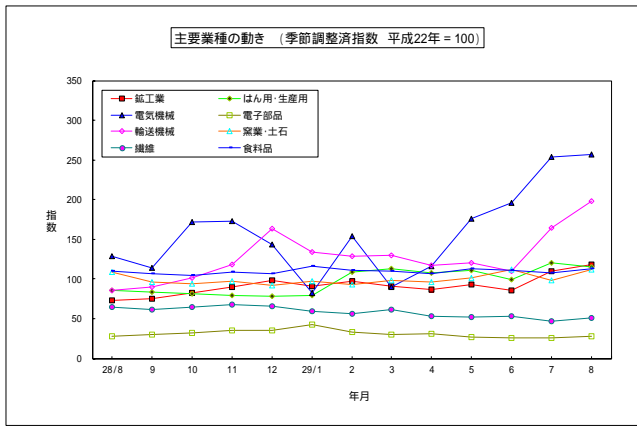
8月の常用労働者数は210,697人で、前月に比べ0.6%減少し、前年同月に比べ1.7%減少した。

【鉱工業生産指数】……………8月

平成29年8月の鉱工業生産指数

(平成22年=100、九州は速報値)

区分	季節調整済指数		原指数	前年同月比(%)
		前月比(%)		
長崎県	117.8	7.5	109.3	56.4
九州	p106.3	p1.1	p102.9	p1.3
全国	103.5	2.0	97.4	5.3



平成29年8月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が117.8で前月比は7.5%の増、原指数は109.3で、対前年同月比は56.4%の増となった。

業種別にみると、輸送機械工業、窯業・土石製品工業、繊維工業、電子部品・デバイス工業、食料品工業、電気機械工業など8業種が上昇し、はん用・生産用機械工業など4業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
輸送機械工業	20.5	158.0	修繕船
窯業・土石製品工業	14.1	7.1	生コンクリート
繊維工業	10.4	20.2	織物製外衣
電子部品・デバイス工業	8.7	1.3	シリコンウエハ
食料品工業	5.1	4.5	焼酎
電気機械工業	1.3	133.0	交流発電機

主な低下業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
はん用・生産用機械工業	4.6	42.3	送風機

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 9月

総合指数(H27=100)	101.0
対前月比 (%)	0.4
対前年同月比 (%)	0.8

平成29年9月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、101.0である。

前月比は、0.4%の上昇で、主な上昇要因は「食料」の+1.4%、「被服及び履物」の+6.4%であり、主な下落要因は「教養娯楽」の1.2%、「交通・通信」の0.6%である。

前年同月比は、平成29年6月は+0.4%と、7月は+0.3%と8月は+0.4%と推移した後、0.8%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は100.9であり、前月比は0.1%の上昇、前年同月比は+0.9%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

食料	1.4%
光熱・水道	0.1%
被服及び履物	6.4%

下落した費目

家具・家事用品	1.6%
保健医療	0.3%
交通・通信	0.6%
教養娯楽	1.2%
諸雑費	0.1%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 9月

消費支出(一世帯当たり) 317,474円
前月比 75,527円減(19.2%減)

平成29年9月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は317,474円で、前月比19.2%の減。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は83.7%であった。

主な支出内容	支出額(円)	対前月増減率(%)
食料	73,392	1.3
住居	32,113	20.3
光熱・水道	22,431	6.4
交通・通信	37,713	64.3
教養娯楽	32,030	9.1

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。